

交流プランは



夢多き新世紀。その「交流」の発想による地域づくりは、双方向型。一過性から継続性へと深化中です！

「北会津」から高速—Cまで五分。移動口スを低減する幹線交通網も着々と整備されていきます。

大川端の美しく安全な魅力ある交流拠点も、創出プランが目白押しです。

それに、交流の中継拠点である会津若松市の都市的機能も

「あいづ地方拠点都市地域」すなわち「交流都市圏あいづ」の「あいづ都心」にふさわしく充実し、交流のベースキャンプとしての魅力に満ちており、

近隣市町村との連携をさらに深めた地域循環型の、選択性に富む多様な交流空間を創出しつつあります。

これら交流人口が、都市でも農村でも大きな役割を担い始めています。

夏のにぎわい、ホタル祭り。



交流プラン・たとえば…
ホタル音頭と
ホタル観賞会



交流プラン・たとえば…
ピカリンカップ
ドロンコサッカー



夏まつりも
楽しい。



ホタルみこしが地区をリレーされて巡ります。



交流プラン・たとえば…
ホタル市